

●各委員会がミッションとして活動していくために、2017年度の委員を公募しています。
委員は、支部委員会規約により、1期2年で2期までを任期としています。
応募いただける方は、FAXまたはMAILで事務局までご連絡ください。

委員会名	委員長	ミッション・活動内容	募集人員
総務委員会	榎本 雅夫	支部長・役員会の支部運営方針に従い、事務局運営方針を含む下記の総務を担う。 1. 会員入退会審査と本部総務委員会への上申。 2. 支部予算書、決算書の素案作成の協力及び予算執行状況のチェック。 3. 各恒例行事の設定と運営支援。 4. 支部組織管理。 5. 本部総務委員会との連携 6. 会員増強、支部登録の会員管理 7. その他、支部運営に必要とみとめられるもの	2
広報委員会	高橋 隆博	会報誌BulletinとWebサイトを通して、JIA会員はもちろん広く社会に向かって下記の情報発信を担う。 1. 会報誌「Bulletin」の編集および発行 2. Webサイトを全面改訂し、その管理運営および情報発信 3. 会員に向けたメールマガジンの発行 4. 支部サーバーを活用して独自に委員会・部会・地域会の自主管理サイト開設を支援	3
建築相談委員会	塩田 純一	問題を抱えた市民の相談に応じ、住宅にかかわる種々の問題の解決に努めるという奉仕活動を通じて、安全で安心できる快適な環境を作ることを目指し、さらには一般市民の建築および建築家への共感と理解を求める使命を担う。 1. 一般市民向けの無料相談室の開設 2. 一般市民向けのシンポジウムの開催	5
保存問題委員会	安達 文宏	建築文化の継承のみならず、成熟した都市環境の継承のために、建物の保存・活用や景観の保存に関する、下記の活動を担う。 1. 定例委員会 2. 保存要望書等の提出とその後のフォロー 3. 支部大会への参加協力 4. 建物、景観の継承にかかわる問題の検討 5. 見学会、シンポジウム等の開催 6. 保存再生会議(全国組織)活動への協力 7. 建築学会、建築士会等他団体との連携活動への協力	5
苦情対応委員会	福富 啓爾	市民より寄せられる、会員の業務処理対応への苦情を受け付け、解決へ導くことを使命とする。 1. WEBサイトへの苦情窓口の開設※ 2. 市民より寄せられた苦情への速やかな対応により、建築家への不満を払拭する。	3
建築家資格制度実務委員会	大川 直治	登録建築家申込者、更新申請者、再登録申請者の支部窓口として、提出書類審査、更新要件の確認をしたうえで、支部認定評議会の審査資料の作成を行うことを使命とする。 1. JIA会員は、全員登録という本部方針に則り登録の勧誘と書類審査を行う。 2. CPD単位不足で、更新不可の会員を減らすため有効な行事への参加を促す。	2
クライアント支援委員会	中村 高淑	自らにふさわしい建築家を探している建築主(クライアント)に対し、実績と意欲あるJIA会員の情報を提供し、一般市民の要求に添えるように支援する。同時に、有能な職能者であるJIA会員の実践的広報を担う。 1. 一般市民向けWebサイト、「建築家に会おう-アーキテツファイル-」の運営 2. JIA登録建築家の広報 3. 関連イベントやシンポジウムなどの企画運営	0
都市・まちづくり委員会	亀井 尚志	美しい国創りを目指した、都市・まちづくりに関わることから、専門家として進んでコミットしてその職能を発揮していくことを使命とする。 1. 景観・まちづくり協議会等への参加による景観行政支援。 2. 土木、不動産分野等他分野との協働。	4
建築・まちづくり委員会	連 健夫	良質な建築、美しいまちづくりのために、英国のCABE(建築・まちづくり機構)を参考にし、日本の実情に合った仕組や制度づくりを目指し、下記支援活動を担う。 1. まちづくり協議会支援/2. 地方自治体の景観行政支援/3. 公共建築物の設計者選定支援/4. 教育・研究/5. 広報	1
災害対策委員会	中山 信二	1. 全地域会災害対策担当の選出とWEBによるネットワークの構築 2. 災害支援フロー・災害対策活動リストの地域会員への配布と説明 3. 支部開催の災害対策に関する公益活動(シンポジウム等)の実施 4. 首都圏直下型地震を想定した都・県・自治体の防災活動への協力 5. 他の災害対策活動との連携(本部委との調整必要:災害復興支援機構等)	2

委員会名	委員長	ミッション・活動内容	募集人員
国際事業委員会	高階 澄人	海外の建築家団体との交流を促進し、海外情報の収集および会員への発信を行い、会員の海外展開を支援するための情報収集および情報提供、および若手会員の国際化を支援するための各種研修制度を検討、実施する。2017年度及び2018年度は、2018年に東京で開催予定のARCASAI大会ACA18の準備委員会(仮称)を支援する。	6
環境委員会	寺尾 信子	環境配慮建築設計やまちづくりに関わる支部内の活動を、様々な方法を用いて活性化することを使命とする。 1.地域会を主体とした共催行事の開催 ・建築専門家向け、市民向け等のセミナーや見学会など。 2.支部全域を対象とした行事の開催 ・アーキテクトガーデン参加を含む公開セミナー、見学会など。 3.環境関連の有意義な情報の発信 ・ホームページを活用した有意義な情報の発信。 4.低炭素社会推進に資する建築・まちづくり実績やグループ活動等の情報収集と紹介 ・他の複数委員会との連携協力による個人やグループの業務・活動情報の収集と紹介	4
アーバントリップ 実行委員会	藤吉 秀樹	建築にかかわる、優れた成果の見られる建築や建築群・ランドスケープや地域環境などを、見学会という形式を通し建物を実見・体感し、プロフェッションとしての技術の研鑽や知識の蓄積を促し、日常の設計計画業務、建築家活動を支援する。また、一般の方々にも見学会参加の門戸を開き、建築に関する理解を広めることを使命とする。	0
建築セミナー 実行委員会	山梨 知彦	人の生きる環境の形を決める建築家は、常にその社会的責任に対する意識を新たに、技量の継続的向上に努めなければなりません。建築家とは、「なる」ものではなく、むしろ「なり続ける」努力によって成立する職能なのです。日本の建築教育はほとんど大学に任されており、また、その期間が限られているため、建築家としての意見と見識を養うためには甚だ不十分です。そして、卒業して一旦社会に出ると、自己研鑽を積み続ける機会に恵まれないのが通例です。そうした状況に鑑み、私たちは会員及び会を支援して下さる各界の知的リーダーたちの蓄積を、建築家への道を歩み始めた若い方々に受け渡し、建築家に「なり続ける」機会の一つを提供するために「建築セミナー」を開設しました。	0
JIAトーク 実行委員会	阿部 勤	年四回、建築以外の分野で活躍されているの方々の講演を企画開催している。映画監督、指揮者、プロダクトデザイナー、ジャズピアニスト、作家、詩人などがたの講演が過去行われてきている。(協賛は日新工業株式会社) 建築以外の分野の話や聞く事によって、JIA会員には、刺激やあらたな発想に結びつくような研鑽の機会になること、将来建築界での活躍を期待する学生たち、あるいは、他分野の方がたや近隣の方々にも参加していただくことで、JIAの活動を知ってもらう機会となることJIAトークのミッションとなっている。	0
学生デザイン 実行委員会	杉山 英知	東京都内に所在する大学の卒業生を対象に、卒業設計コンクールを主催しています。例年5月に開催されるコンクールの為の審査委員の選定から、当日の運営、参加作品をまとめた冊子作りを主な活動内容としています。 将来のJIA会員になりうる学生に向けた「顔」として様々な交流がある委員会です。	4
大学院修士設計 展実行委員会	佐藤 光彦	支部内の建築や建築関連の大学や大学院生と連携・協力した、修士設計の意義と発展を考え、また大学間の交流の場づくりを目指し下記活動を担う。 1. Web上の「大学院修士設計展」に加え、パネル展示と模型展及び大学教員によるシンポジウムの開催 2. 審査員によるコンペティションとし優秀作品の表彰	0
アーキテクト・ ガーデン 実行委員会	鈴木 利美	社会と共にある『アーキテクト・ガーデン、建築祭』として建築家の日、6月15日を含む6月は、支部全域で様々なイベント、建築家会館においては業界内外を結ぶシンポジウム、パーティーなどが開催されます。実行委員会では、支部内部の横通しを図りながら全域でのイベントの後方支援、メインイベントについては主動で企画・運営致します。建築と社会との接点、これからのJIAなどを一緒に考えていって下さる方を募集します。	2

事務局 浅尾まで FAX03-3408-8294 または、MAIL easao@jia.or.jp にて 応募ください。

締切は 2017年1月31日(火)

下記委員会委員に応募いたします(希望委員会の口に✓を付けてください)

会員番号

氏名

- 総務委員会 広報委員会 保存問題委員会 苦情対応委員会 建築家資格制度実務委員会
クライアント支援委員会 建築・まちづくり委員会 国際事業委員会 環境委員会
アーバントリップ実行委員会 JIAトーク実行委員会 学生デザイン実行委員会
大学院修士設計展実行委員会 アーキテクト・ガーデン実行委員会